

## 杜の都・景観シンポジウム2017 ～魅力あるシンボルロードを目指して～

【日時】平成29年2月1日（水）  
13:30～16:30

【会場】せんだいメディアテーク1階  
オープンスクエア



### <基調講演>

#### 「景観から考える通りの魅力」

東京大学アジア生物資源環境研究センター長・教授  
堀 繁

#### 景観とは？そして評価の特徴とは？

- ・ 景観とは、見ること。
- ・ 人間の評価の特徴
  - ① 見えるところだけが評価の対象
  - ② 評価に必要なのは、たったの0.1秒
  - ③ 評価は人によって違わない
- ・ 人間がより評価するもの
  - ① 暖簾や灯り、緑などの「どうぞいらっしゃい」とおもてなしを感じるような、丁寧に大事に誘われる表現（ホスピタリティ表現）
  - ② 自分に近いところ
- ・ 評価の特徴を知ることが、良いものを作ったり、守ったりする重要なポイント。



#### 通りを魅力的にするポイント “ホスピタリティー表現” を道路にも

- ① 舗装＝ホスピタリティを表現するチャンス！  
実際に舗装をしたらどうなるのかを確認しながら、丁寧に設計を。
- ② 歩道と車道の“幅員”や“配置”を工夫することで、大事にされていると感じさせることができる。
- ③ ベンチなどは“ゆっくり寛いでください”というおもてなしの空間づくりを舗装などで表現することが大切。



## 仙台市へのアドバイス

仙台市のシンボルロードである、青葉通、定禅寺通、宮城野通の写真から、より魅力的になるためのアドバイスをいただきました。

### ①イベントが光り輝くような道路整備の重要性

◆青葉通・定禅寺通は、イベントを想定して道路がつくられていて、とても丁寧

◆宮城野通はイベントの時だけ車道が使えるので、仙台が国際都市になるためには常にこのような感じだと、もっといい

### ②「公共整備のハード」と「花や看板などのソフトの演出」が一緒になることで魅力がアップ



青葉通ピクニック



宮城野通のすずめ踊り



3rdLIVING@定禅寺



仙台駅前のベンチ

### ③ベンチのクオリティを上げることが鍵

仙台のポテンシャルは高いので、ホスピタリティー表現、人の評価の特徴ということをぜひ頭に入れて、みなさんがもっと魅力的にしていってください。